

外国語教育メディア学会（LE T）関西支部中学高校授業研究部会・
京都教育大学英語の教え方研究会 主催

2019年度 5月例会のご案内

日 時： 2019年 5月12日（日）13：30～17：00

会 場： 京都教育大学 CALL教室（1号館B棟4階）
（アクセスは<http://www.kyokyo-u.ac.jp/>から）

参加費： LE T会員・・・・・・・・・・・・・・・・・・無 料
京都外国語大学より良い英語教育を考える会会員・・・・300円
学生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・200円
一般・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・500円

問い合わせ先： 西本有逸（京都教育大学） yuitsu@kyokyo-u.ac.jp
鈴木寿一（桃山学院教育大学） juichisuzuki0011@gmail.com

13：10～ 受付
13：30 開会（途中、休憩あり）

生徒3人の「やりとり」を考える

京都教育大学 西本有逸

ペアワークは大切ですが、話すことに生徒3人の「やりとり」を提案いたします。「思考力・判断力・表現力」が培われます。ある教育実践をDVDで視聴して、議論します。

休憩

話すこと[やりとり]の指導と評価：即興性とコミュニケーション方略に着目して

京都市立上京中学校 大塚恵理

新学習指導要領では4技能5領域で目標が設定された。とりわけ「話すこと」については、[やりとり]と[発表]に分割された。また、その指導には「即興でまとまりのある内容を整理して話し、応答する力を育成すること」が求められている。生徒が英語を使って即興で会話を継続・発展させるために、指導者はどのような準備が必要なのか。

本発表では昨年度、中学1年生を対象にした[やりとり]の指導実践を紹介させていただきます。活動に「即興性」を創出することを念頭に、コミュニケーションの持続のために必要な「コミュニケーション方略」を明示的に指導しました。また、評価については新学習指導要領での3観点に焦点をあててルーブリックを作成しました。参会者の皆様からご意見を賜りながら一緒によりよい指導法について考えていければと思っています。

17：00 閉会